

令和4年度

コミュニティ活動状況調査結果

▷問い合わせ 企画係 (☎223-3570)

芦屋町では、これまでの町の取り組みに対する住民の皆さんの評価や、これからのまちづくりに対する意見を聞くため、コミュニティ活動状況調査（アンケート調査）を行いましたので、結果を報告します。

※詳しい調査結果は、町のホームページや行政情報コーナー（芦屋町図書館2階）で確認できます。

■調査概要

- 調査期間 令和4年9月～10月
- 調査方法 郵送配布、郵送またはインターネットによる回答
- 調査対象 18歳以上の町民
- 配布枚数・回答率



ホームページ

配布数	回答数		回答率	
2000枚	832件	郵送 669件 インターネット 163件	41.6%	郵送 33.5% インターネット 8.2%

■満足度・重要度の調査結果

これまでの町の取り組み39項目に対して、住民の皆さんが感じている「満足度」と「重要度」の高かったものと低かったものは、次のとおりです。

満足度が高い取り組み	
1	上水道の安定供給
2	下水道
3	商業の振興
4	火事などの消防対策
5	健康づくり事業の充実
	児童福祉、子育て支援の充実
	ボートレース事業の振興

重要度が高い取り組み	
1	地域医療の充実
2	上水道の安定供給
3	行財政改革の推進
4	下水道
	健康づくり事業の充実
	地震や風水害などの防災対策

満足度が低い取り組み	
1	公共交通機関の利便性
2	商店街などの中心市街地の整備
3	生活環境の向上
4	交通安全の推進
5	犯罪などの防犯対策

重要度が低い取り組み	
1	男女共同参画の推進
2	レクリエーション、スポーツの振興
3	歴史・文化の振興
4	国際交流の推進
	人権教育の推進

■まとめ

今回の満足度（最高値は4）の平均値は2.97で、前回（令和元年度）の2.72から0.25向上し、過去最高となりました。また、前回と比べて満足度が低下した項目が1つもなかったというのも今回が初めてです。これは、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、町の取り組みが評価されたものと考えています。

○満足度と重要度の相関図による分析

満足度は、「満足」「やや満足」の回答と「やや不満」「不満」という回答があります。このため、「満足度」を的確に分析するために平均評定値(加重平均値)で指標化を行いました。重要度に関しても同様です。指標化した各取り組み項目の満足度と重要度を、A～Dの4つの区画上に整理したものが下の図です。

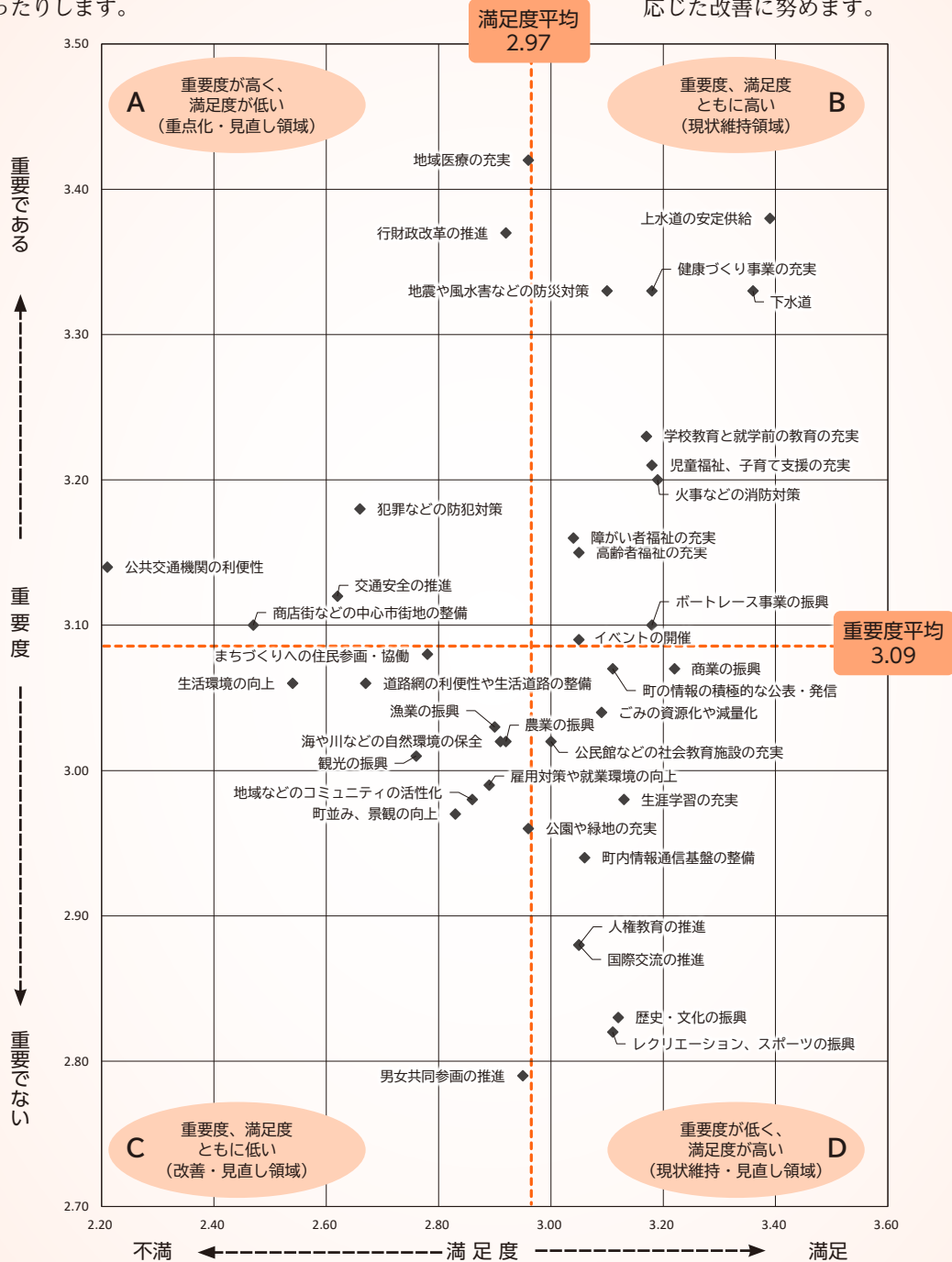
町は、図のA～Dの区画にある取り組みに対して、「重点化」「見直し」「現状維持」などに分けて取り組みます。

【Aの区画】

重要性は高いが満足されていない取り組みのため、最も重点的に取り組んだり、見直しを図ったりします。

【Bの区画】

一定の満足を得られているが重要性の高い取り組みのため、現状を維持しながら必要に応じた改善に努めます。



【Cの区画】

重要性も低い満足されていない取り組みのため、原因を分析し、改善に努めます。

【Dの区画】

一定の満足を得られているが重要性は低い取り組みのため、現状を維持しながら、必要に応じた見直しを進めます。